

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 5/15



ごみ減量に
ご協力ください。

山科区役所ホームページアドレス
<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区栂辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第301055号

【目次】

山科区2万人まち美化作戦!!	3
環境施設見学会「エコバスツアー」参加団体を募集します	6
目指せエコイベント！	7
有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業.....	8
山科区フラワーロード推進事業 「花と緑のまちづくりサポーター」募集中！	8
食育月間(6月) 京(きょう)・食(しょく)クッキング～初夏の食育セミナー～	9
平成30年度山科消防団総合査閲を実施します	10
情報掲示板	11
京都いつでもコール	17
歯周疾患予防健診	17
乳がん巡回検診	18
平成30年度山科区運営方針	18
イノシシ・シカに注意してください	19
主体的なまちづくり活動を区が支援 山科“きずな”支援事業申請団体募集	20
空き家問題解消に向けて、山科区全域で調査を実施	21

○山科区2万人まち美化作戦!!

山科区では、環境月間の6月の第1日曜日、各学区の自治連合会が中心となり、道路や河川(遊歩道など)一斉清掃などを行う「山科区2万人まち美化作戦」を実施しています。

区内の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

6月3日(日)午前9時～

少雨決行・雨天中止の場合は6月10日(日)に延期



参加方法や取組内容の詳細は、各学区の自治連合会または問合せ先まで。
※実施の可否は、当日午前7時30分～テレホンサービス(電話502-8881)でお知らせします。

問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

人口当たりの刑法犯認知件数が、11行政区で2番目に少ない山科区。ごみの少ないまちでは、犯罪が起こりにくいと言われています。



区民の皆様の方で、山科のまちを美しく！
京都市長 門川 大作

生ごみ減量のための

「3キリ」を実践して、ごみ減量に取り組もう！

家庭から出るごみの約4割は生ごみ。生ごみの「3キリ」にご協力ください！

買いすぎない、買ったものは使いキリ

- 1 出かける前に冷蔵庫のチェック
- 2 献立を考えて使うものだけを買物かごへ
- 3 野菜・果物を正しく保存
肉・魚の残りは小分けして冷凍 チェック
- 4 冷蔵庫を整理整頓し、まめに在庫チェック

チェック

★野菜は育った環境に近い状態で保存する

にんじんは立てて、ジャガイモは冷暗所で保存するなど、野菜のストレスを軽減しましょう。

★エチレングスを抑えて野菜の老化を防ぐ！

冷蔵庫等では、野菜の熟成を促進するエチレングスを多く出す果物などは分けて密封し、保存しましょう。(例：リンゴ、アボカド、メロンなど)

もったいない!とにかく食べキリ

- 1 作った料理は残さずおいしく食べましょう
- 2 残り物は、冷蔵(冷凍)保存して、忘れずに食べましょう
- 3 残り物はアレンジレシピで チェック
- 4 「賞味期限切れ」=捨てるではありません。
見た目、臭い、味から、総合的に判断しましょう。

チェック

アレンジレシピについては、

京都生ごみスッキリ情報館

検索

スリムに水キリ

- 1 生ゴミの約80%は水分。重いし臭うし燃えにくい……
とにかく水分をカット！
- 2 濡らさない、絞る、さらに乾燥 チェック

チェック

軽く水気を切った生ごみは、新聞紙に載せて水分を吸い取るだけで、大幅にかさを減らせます。また、においも抑えられます。



2面では、
ごみ減量に関するイベントや事業を
ご紹介しています。



やましなプラス+

「やましなプラス+」ダウンロード(無料)、iTunes AppStoreまたはGooglePlayで「やましなプラス」と検索するか、下記QRコードからアプリをダウンロード(無料)



App Store



Google Play

○環境施設見学会「エコバスツアー」参加団体を募集します

京都市のごみ処理施設や再資源化施設等の見学を通じて、身近なごみ問題を見つめ直し、環境にやさしいライフスタイルについて考えるバスツアーへの参加団体を募集します。



対象 環境に関心のあるグループ
ならどなたでも参加できます。
(営利法人を除く)



見学施設 希望の施設を自由に組合せ可能です(要事前相談)

〈クリーンセンター(市内2ヶ所)、資源リサイクルセンター(市内2ヶ所)、横大路学園、西部圧縮梱包施設、廃食用油燃料化施設、魚アラリサイクルセンター、エコランド音羽の杜、京エコロジーセンター、民間の廃棄物処理施設他〉

※京エコロジーセンター
以外は土・日の見学不可。

※5・6月のクリーンセンターは見学不可。

費用 無料

定員 1組30名まで(要相談)

実施期間 平成31年3月31日まで

問合せ 山科エコまちステーション(電話366-0184)



○ 目指せエコイベント！

お祭りや学園祭などのイベントは、短期間でごみが大量に発生するなど、環境に大きな負荷を与えています。

イベントでのごみの減量や参加者の環境意識の向上を図るため、以下の支援を実施しています。

環境に
優しいイベントを
応援します！



「京都市認定エコイベント」登録でエコ化をPR！

イベントのエコ化に取り組む主催者を応援するために「京都市認定エコイベント」登録制度を設けています。「のぼり」やロゴを使って、主催者の取組を参加者に分かりやすくアピールできます。

賢く使おう！「リユース食器」助成金制度

「リユース食器(※)」を広めるため、導入経費の助成を実施しています。

※洗うことにより繰り返し何度も利用可能な食器。

対象イベント 自治会・町内会、NPO、学校などの団体が、市内で開催し、リユース食器を使って100食以上の飲食品を提供するイベント

※京都市認定エコイベントへの登録が必要です。

助成内容 リユース食器導入費用の2分の1(上限50万円)

助成対象 リユース食器のレンタル費用のほか、コーディネーターの person 費、食器洗浄機などのレンタル費用(食器の破損や紛失に伴う補償金は対象外)

申請期限 原則としてイベント開催日の2週間前まで

「分別リユースごみ箱」でしっかり分別！

イベントでのごみの分別を推進するために、分別リユースごみ箱の貸出を実施しています。

申込・問合せ 市ごみ減量推進課 減量企画担当(電話213-4930)
山科エコまちステーション(電話366-0184)

○有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業

「出し方がわからない」などの理由から捨てられないままになりがちな石油類や薬品などの「有害・危険ごみ」や、紙パックなどの「資源物」を、以下のとおり回収します。

回収品目等の詳細については、まち美化事務所、エコまちステーションに置いてあるチラシ、または市ホームページの「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」をご覧ください。

出し方が
分からない
有害・危険ごみ等、
お任せください！



日時 5月26日(土)午前9時～11時(会場：音羽小学校)
6月9日(土)午前9時～11時(会場：大塚小学校)
午後2時～4時(会場：西金ヶ崎公園)

問合せ 山科まち美化事務所(電話573-2457)
山科エコまちステーション(電話366-0184)

山科区フラワーロード推進事業

○「花と緑のまちづくりサポーター」募集中！

区役所や東部文化会館、JR山科駅前などの花壇に、季節の美しい花を植栽する「花と緑のまちづくりサポーター」を募集しています。

活動の頻度は月1～2回。和気あいあいとした雰囲気で作業しています。花と緑でいっぱいの中科のまちづくりに参加してみませんか。

対象 区内在住又は、区内に通勤、通学されている方

申込方法 電話・FAX又ははがきで、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④FAX番号(お持ちの方のみ)を添えて申込先へ

申込・問合せ ふれあい“やましな”実行委員会事務局「花と緑のまちづくりサポーター」係 (区まちづくり推進担当(〒607-8511 (住所記入不要)電話592-3088 FAX 502-8881)



▲植栽の様子



▲区役所前の花壇

食育月間(6月)

○京(きょう)・食(しょく)クッキング ～初夏の食育セミナー～

元気で長生きするためには、まずは自分の適正体重を知って、そしてその体重を維持することが大切です。

初夏に美味しい旬の食材を使った献立クッキングを楽しみながら、食生活に活かせるちょっとしたコツを栄養士からお伝えします。



日時 6月15日(金)午前10時～午後0時50分

場所 山科区役所(受付1階1番窓口)

内容 講話「健康的な体重を維持しましょう」
調理実習「初夏の旬野菜を使った献立」

対象 区内在住の18歳以上の方(料理初心者の方、男性の方もお気軽にご参加ください。)

定員 21名(先着順)

費用 500円

持ち物 エプロン、三角巾、手ふきタオル



健康長寿のまち・京都

申込方法 5月22日(火)午前8時30分から申込先へ電話または来所
申込・問合せ 健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)

- 献立 ●ごはん
●万願寺とうがらしの肉詰め
●ツルムラサキのごま和え
●夏野菜のゼリー寄せ
●初夏のはっさく大福
※変更になる場合があります

みんなでワイワイ
楽しく健康クッキング!

○平成30年度山科消防団総合査閲を実施します

山科消防団(団長 森田 武士)では、団員の結束力の向上と技術練磨を図るため、区内13分団250名の団員が一堂に会し、消防団の災害対応力の強化を目指す、平成30年度山科消防団総合査閲を実施します。

山科消防団の力強い勇姿に、ご声援をよろしくお願いします。

日時 5月20日(日)午前9時～11時45分

場所 山科中央公園(山科区西野阿芸沢町)

※駐車場がありませんので、マイカーでの来場はご遠慮願います。

問合せ 山科消防署(電話592-9755)



総人口／	134,260人
男性／	63,468人
女性／	70,792人
世帯数／	61,184世帯
平成30年4月1日現在 (山科区推計人口)	

○ 情報掲示板

相 談

相 談	日 時	問合せ先
弁護士による 京都市民法律相談	毎週水曜日(閉庁日を除く) 13:15～15:15	区まちづくり推進担当 (電話592-3088)
※予約(問合せ先に電話または来所) 相談日の週の月・火曜日8:30～17:00 相談日当日8:30～14:45 ※定員12名(先着順)		
司法書士による無料登記・ 法律相談	6月12日(火) 13:30～15:30	京都司法書士会 (電話241-2666)
無料行政相談	6月14日(木) 13:30～16:00	区まちづくり推進担当 (電話592-3088)
行政書士の市民 困りごと無料相談	6月19日(火) 13:30～16:00	京都府行政書士会 第6支部事務局 (電話692-2500)

※相談場所はいずれも区役所2階第2会議室

保 険 ・ 年 金

■国民健康保険からのお知らせ

保険料の負担の公平性を保つため、保険料を滞納されている世帯については、延滞金をお納めいただきます。また、災害その他の特別の事情もなく保険料を滞納している世帯に対しては、財産等について調査し、給与、預(貯)金、生命保険、年金、不動産等を差し押さえることがあります。保険料の滞納がある場合は至急納付してください。

問合せ先 区保険年金課徴収推進担当(電話592-3107)

税

■平成30年度分の市・府民税の証明について

平成30年度分の市・府民税の課税証明書、所得証明書及び納税証明書は6月1日(金)から交付します。

なお、どの種類の証明書が必要か、提出先にご確認ください。また、請求される際には、本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等)をご持参ください。

問合せ先 区市民窓口課(電話592-3094)

健康・長寿

■“お口の健康”忘れないでね!

—成人・妊婦歯科相談—

日時 5月25日(金)9:00~10:30

対象 18歳以上の方、妊産婦の方

費用 無料

申し込み方法 不要

受付 区役所1階健康長寿推進課(①-1番窓口)

問合せ先 区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)

■“民生委員・児童委員・主任児童委員”をご存知ですか?

民生委員・児童委員及び主任児童委員は生活上の困りごとに関する身近な相談相手です。相談内容の秘密は固く守られますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。各地域の委員についてはお問合せください。

問合せ先 区健康長寿推進課地域支援担当(電話592-3214)

■ 1人暮らし高齢者に見守り付きの住まいを紹介！

1人暮らしの高齢者が安心して暮らせる民間賃貸住宅を紹介し、住み替え後は社会福祉法人による定期的な安否確認、保健・福祉に関する相談などのサービスを提供します。

対象 山科区内に住み替えを希望している65歳以上の一人暮らしの方等で、見守り等の支援を必要としている方

費用 生活保護・本人市民税非課税の方は無料で、課税の方は月1,500円。(住宅の家賃・共益費等は別途必要)

申し込み方法 同和園(電話571-0010)

問合せ先 市介護ケア推進課(電話213-5871)

市住宅政策課(電話222-3666)

子育て

■ 地域子育て支援事業

「ぴよぴよちゃん大うんどう会」

日時 5月19日(土)10:00～12:00

費用 無料

申し込み方法 不要

場所 一燈園小学校校庭

必要なもの 水筒

「いずみ音楽部 愉快的な仲間の演奏会」

日時 5月28日(月)10:00～12:00

費用 無料

申し込み方法 不要

問合せ先 いずみ幼稚園(電話581-8514)

「セシリア演奏会と絵本」

日時 6月19日(火)10:00～12:00

費用 無料

申し込み方法 不要

お知らせ

■京都市戦没者追悼式

先の大戦で犠牲になられた方々を心から追悼し、その尊い犠牲を無にすることがないよう世界の恒久平和を願い、戦没者追悼式を行います。

日時 7月18日(水)14:00～15:00(受付開始13:15)

場所 ロームシアター京都 メインホール(左京区岡崎最勝寺町)

対象 戦没者の配偶者・父母・子・兄弟姉妹・孫・三親等以内の親族とその配偶者、およびその他参列を希望する方

申し込み方法 5月23日(水)～6月6日(水)に問合せ先(区役所2階②番窓口)へお越しくください。(入場整理券をお渡します。入場には整理券が必要です)

問合せ先 区生活福祉課(電話592-3215)

■工業統計調査を実施します

工業統計調査は平成30年6月1日(金)現在で、製造業を営む事業所を対象として、国内の工業の実態を明らかにするために実施します。

調査結果は、国や地方自治体の製造業に対する各種政策などの基礎資料とするほか、一般にも広く利用されています。

5月中旬以降に調査員がお伺いしますので、調査票へのご記入をお願いします。(インターネットによる回答もご利用いただけます)

問合せ先 区総務・防災担当(電話592-3066)

市情報化推進室統計解析担当(電話222-3216)

■農薬の適正利用について

農薬を使用する時は下記の点に注意しましょう!

- ①ラベルに貼ってある容量、用法を守りましょう。
- ②近隣に学校や通学路がある場合は、子どもが農薬を浴びることのないよう散布の時間帯に最大限配慮しましょう。
- ③農薬の散布に当たっては、事前に周辺住民に対して、農薬の使用目的、

散布日時、使用農薬の種類及び農薬使用者等の連絡先を十分な時間的余裕をもって幅広く周知しましょう。

④農薬使用時はマスク・手袋を着用しましょう。

問合せ先 農業振興整備課(電話222-3352)

■私道整備助成制度について

私道の舗装新設工事や補修工事の際に標準工事費の75%の助成を行っています。(舗装工事に伴う排水施設(L型街渠)の新設・補修を含む)助成を受けるにはいくつかの条件を満たすことが必要です。ご希望の方は土木事務所、区まちづくり推進担当で配布される手引をご覧ください。ただき、問合せ先にお問合せのうえ、申請してください。

問合せ先 東部土木事務所(電話591-0013)

東部文化会館(電話502-1012)

■「コーラスフェスティバルin山科・醍醐」の出演団体を募集します！

日時 10月28日(日)13:00開演／17:00終演(所要時間約4時間)

対象 山科区及び伏見区醍醐地域を拠点に活動を行うコーラス団体等

定員 15団体程度(申込多数の場合は抽選)

費用 1,000円／1名(ただし、高校生以下は参加料無料)

申し込み方法 5月16日(水)から5月30日(水)に当会館まで

山科図書館(電話581-0503)

■山科文学探訪

区内の文学ゆかりの地を散策

日時 5月20日(日)正午～

■「赤ちゃんの会ートコトコくらぶー」

親子で整体体操

日時 5月21日(月)11:00～

絵本の読み聞かせ他

日時 6月18日(月)11:00～

■Head shouldersで遊ぼう！

英語の歌や読み聞かせ他

日時 5月26日(土)14:30～

■「赤ちゃんの会ーだっこくらぶー」

絵本の読み聞かせ他

日時 6月4日(月)11:00～

■「おたのしみ会」

勸修中学校放送同好会生徒による絵本の読み聞かせ他

日時 6月2日(土)11:00～

絵本の読み聞かせ他

日時 6月16日(土)11:00～

■「大人のための整体」

整体体操

日時 6月8日(金)11:00～



■テーマ図書の展示と貸出

5月 一般書「写真を撮る」「憲法月間」 絵本「おでかけ」

6月 一般書「雨の日は家の中で」「環境月間」 絵本「てんき」

移動図書館(電話801-4196)

■「こじか号」巡回

5月23日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小

11:00～11:40 場所 大宅小

5月28日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小



市政情報総合案内コールセンター

○ 京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX (075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



○ 歯周疾患予防健診

対象 市内在住の満40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方(年1回)

実施場所 指定医療機関

(山科区には37の指定医療機関があります。

詳しくは市ホームページを参照してください)

受診方法 指定医療機関に事前に日時等をご確認のうえ受診してください。

健診費用 500円(免除制度あり。詳細はお問合せください)

持ち物 年齢が確認できるもの(健康保険証、免許証など)

問合せ 区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)



○ 乳がん巡回検診

対象 30歳以上の女性で今年の誕生日に偶数年齢になる方(奇数年齢の方でも昨年に受診されていない場合は受診可能)

会場 区役所2階大会議室

時期 7月～9月

内容 ・30歳代：超音波断層撮影(エコー)
・40歳以上：乳房X線撮影(マンモグラフィ)

費用 1,300円(免除制度あり)

申込締切日 6月15日(金)消印有効

申込方法 「官製はがき」または「封書」に、次の【必要事項】を記載し、申込先に送付。(別途回覧される乳がん検診のご案内に添付の申込はがきでも可)

※送付後、各個人に検診日時等のお知らせ通知が届きますので、指定された日時に検診にお越しください。

【必要事項】①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③生年月日④電話番号⑤希望区(山科区とご記入ください)⑥前回受診の有無

申込・問合せ 京都予防医学センター乳がん検診係(〒604-8491中京区西ノ京左馬寮町28 電話811-9135)



○ 平成30年度山科区運営方針

3つの基本方針のもと、区民の皆様にご信頼され、親しまれる区役所を目指して取組を進めてまいります。

①区民の皆様との共汗・協働による安心・安全のまちづくりを進め、皆様とともに歩む区役所を目指します。

《取組の例》 ・山科ならではの地域力・知恵を生かした空き家対策の推進
・笑顔と花いっぱいプロジェクト
・山科“きずな”支援事業

②山科区の魅力を発信するとともに、保健・福祉・子育て支援、そして健康寿命の延伸につながる事業の充実を図り、「住みやすい」「住み続

きたい]まちづくりを推進します。

- 《取組の例》
- ・ 山科区公式アプリ「やましなプラス+
 - ・ 山科区健康寿命延伸プロジェクト
 - ・ 山科区子育て応援フェア

③区民の皆様に最も身近な行政機関として、「親切、ていねい、てきぱき」をモットーに、信頼され、親しまれる区役所を目指します。

- 《取組の例》
- ・ 市民サービス向上検討プロジェクトチーム「チームもてなす」の推進

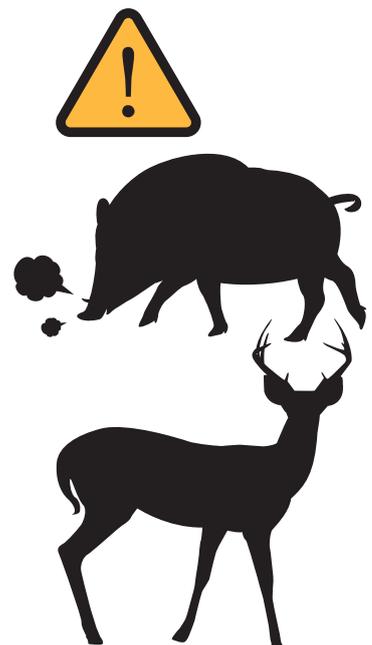
問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)



○ イノシシ・シカに注意してください

- 遭遇したら刺激して興奮させないように、慌てず静かにその場を離れるようにしましょう。
- 住宅街に迷い込んだ時は、興奮している可能性が高いので、速やかに安全な場所(建物や高いところなど)に逃げましょう。
- 日中の出没が多くなっていますので、屋外に出る際は細心の注意をはらってください。
- 棒などを使って追いまわしたり、石を投げたり威嚇することは非常に危険です。逆上して向かってくることがあります。(逃げたイノシシ・シカが、他の人を襲うことも考えられます)
- 餌付けをすると付近を徘徊する恐れがあるので、エサは絶対に与えないでください。(人馴れの原因になります)
また、エサとなるようなものを庭等、屋外に放置しないようにしましょう。
食料品等を持ち歩かれる際は十分お気を付けてください。
- 身の危険を感じられたら110番してください。

問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)



主体的なまちづくり活動を区が支援

○山科“きずな”支援事業申請団体募集

山科ならではの地域力を活かした取組に補助金を交付し、区役所が区民の皆様の主体的なまちづくりを支援する「山科“きずな”支援事業」の申請団体を募集します。

募集期間 5月1日(火)～6月1日(金)(必着)

応募方法 区役所等で配布の「山科“きずな”支援事業募集要領」(募集の手引き)に添付の申請書等に必要事項を記入し、申込先に持参または郵送。

※詳細は、区役所ホームページをご覧ください。問合せ先にお問合せください。交付対象事業は、審査のうえ7月中に決定(予定)し、結果は、申請者全員に通知します。

申込・問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

区分	対象となる活動	交付額 (限度額)	交付率
一般型	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業	30万円 以内	補助対象額の 2 / 3
大 学 連携型	大学の研究成果を地域に還元する事業又は学生が地域住民と共同で地域課題の解決等を行う事業(ただし、調査・学術研究を主たる目的とした事業を除く)		補助対象額の 3 / 4

※補助期間はいずれも1年間。同一事業は3回まで採択可能です。

○ 空き家問題解消に向けて、山科区全域で調査を実施



はじめまして！ わしはあきやん博士じゃ！

これを読んでいる皆さんの多くは自分のまちが空き家だらけになるとか、自分が空き家の所有者になるなんてまさか思っていないだろうな。

しかし、みんなが思っている以上に空き家問題は身近で深刻なんじゃ。

放っておいたら、危険な状態になるし、そんな危険な空き家がまちに増えれば、地域の生活環境も悪くなりかねん。

山科区では、こうした状況に対応し、地域を挙げて空き家問題の解決を図っていくため、不動産業界団体や弁護士等の協力を得て、平成30年2月に「山科区空き家対策プロジェクトチーム」を立ち上げ、空き家の売却や賃貸等による活用促進を目指しています。

今後、各学区の空き家の状況を把握するため、調査を実施しますので、山科区の各自治連合会をはじめ、地域の皆様のご協力をよろしく願いいたします。

問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)